

もっと滋賀が好きになる

滋賀 プラスワン 1

1・2月号 Vol.141

平成25年(2013年)

知る 観る 守る 美しい「しが」

環境こだわり農産物

食べることで、びわ湖を守る

原子力防災

みんなで考える

原子力発電所のこと、安全対策のこと

美の滋賀

つなげるつながる美の滋賀



母なる湖・琵琶湖。
—あずかっているのは、滋賀県です。

故郷の人と風土に支えられ、夢に向かって有言実行

2011年に滋賀県初のボクシング世界チャンピオンとなり、昨年は2度の防衛を果たした山中選手。郷土の応援を力に変え、さらなる高みを目指す山中選手に、夢の実現と郷土への思いをうかがいました。

夢を宣言し、努力を続ける

ボクシングは、勝っても負けても言い訳のできない一対一の勝負。そして自分の力で上に上がっていくことができる、そこに魅かれてボクシングを始めました。

世界チャンピオンになるというのは子どもの頃からの夢でした。だから滋賀の子どもたちにも、ぜひ、大きな夢を持ってもらいたいと思います。夢を叶えるためには、何でも良いので行動を起こすことをはじめてほしい。夢を公言するのも行動を起こすきっかけになります。私自身も

中学校の卒業文集に「世界チャンピオンになる」と書いたことで、辛いときでも努力し続けることができました。毎朝5時台に三雲駅から電車に乗り、高校まで片道2時間半かけて通ったことも、今思えばよく頑張ったなと思います。世界チャンピオンへの道のりは長く、苦しい時もありましたが、諦めず努力し続けてきたことで夢を叶えることができました。「継続は力なり」は、実感も伴って好きな言葉です。

滋賀の良さを再発見

滋賀に帰ると地元でロードワークをすることがあります。友達と走り回って遊んだ道なのでよく知っています。その時でも近所のおっちゃんもおばちゃんも気軽に声を掛けてくれます。後援会の皆さんも昔から応援してくださる方々が中心で、昨年の防衛戦も、遠く仙台まで多くの方々

がバスで応援に駆けつけてくださいました。滋賀の方々の温かさを感じ、本当にうれしく心強かったです。

だからこそ、試合後に滋賀に帰るとほっとします。子どもの頃はあまり意識していなかった琵琶湖も、今は流れる空気や景色に郷土を感じ、その良さがしみじみとわかるようになってきました。生まれた長男にも見せてあげたいです。そして最近自分でも驚いたのは、以前は食べなかった鮒ずしを好きになってきたこと。やっぱり自分は滋賀の人間なんだと感じています。

2013年の目標は、応援してくださる方への恩返しになるよう、皆さんの心に残る試合をすること。ぜひ良い勝ち方をしたい。そして、統一戦にも挑戦し、新しいタイトルを滋賀に持って帰りたいですね。

WBCバンタム級世界チャンピオン やまなか しんすけ 山中 慎介さん

1982年湖南省(旧甲賀郡甲西町)生まれ。帝拳ボクシングジム所属。白枝中学を経て南京都高校に入学後ボクシングの道へ。2000年とやま国体の少年フェザー級で優勝。専修大学では主将を務め、2006年にプロデビュー。2010年6月に日本バンタム級王座獲得、翌年11月に世界初挑戦でWBCバンタム級王座決定戦に勝利。2012年は2度の防衛に成功。武器は強烈な左ストレート。滋賀県プロスポーツ特別賞受賞。



写真:日刊スポーツ/アフロ
昨年11月に2度目の防衛戦で圧倒的な勝利





鴨鍋(毎年、11月15日から翌年2月15日まで狩猟が解禁となります。ただし、1971年に琵琶湖が全面禁猟区になった為、現在は県内外の他地域から取り寄せた真鴨を使っています。)

郷土の味わい 近江のジビエ



寒い季節は、栄養豊富で身体を温めてくれるお料理が、何よりのごちそう。フレンチの世界では、秋から冬にかけては狩猟で獲った野生の鳥獣を楽しむジビエ料理が盛んになります。滋賀にも狩猟文化が育んだ料理があり、また今は当たり前となった牛や豚などの肉料理が一般的ではなかった江戸時代に、將軍の薬として近江牛の味噌漬けを献上していたことなど、食肉にまつわる様々な歴史を持っています。

琵琶湖を山々で囲まれた滋賀で、狩猟にまつわる食文化のうち、長浜市や多賀町で受け継がれるのは「鴨すき、鴨鍋」。琵琶湖に飛来する鴨は、地元の人々の貴重なタンパク源でした。琵琶湖一円が鳥獣保護区になる前には、琵琶湖の湖上で「とりもち猟」によって鴨類が盛んに獲られていました。

山間の宿で楽しめる「熊鍋」は、腕のある猟師が仕留めた熊の、脂ののった肉を鍋にしたもの。熊肉には身体を温める効果があるとされ、冬のごちそうでした。

近年新たな地産地消として食されているのが「鹿肉料理」。鹿による農産物被害が深刻となったため、捕獲した鹿の肉を食べる試みが始まっています。鹿肉カレーが給食やカレーチェーンで提供されるなど、近江のジビエは形を変えつつ、その文化が継承されています。

近江のジビエ



鴨すき・鴨なべ

(長浜市、多賀町ほか)

越冬する真鴨を使用。かつては琵琶湖周辺で捕獲。



熊鍋

(大津市ほか)

冬眠前の栄養を蓄えた熊は滋養があり身体を温めると言われています。



鹿肉料理

(日野町、高島市ほか)

農作物を荒らす鹿を捕獲しカレーなどに活用されています。

※「とりもち猟」…1時間ほどかけてトリモチをつけたフジツルを流し、夜明けとともに掛かった獲物を回収するという方法で行われました。獲れた鴨類は、鉄砲で獲られたものに比べ、傷がないため高値で取引されていました。

もくじ Contents

- 湖の人タイムス 山中慎介さん(WBC/バンタム級世界チャンピオン) 2
- しがの風ふわり(近江のジビエ) 3
- 特集① 琵琶湖の水を守る、「環境こだわり農産物」を応援してください。..... 4-5
- 特集② みんなで考える原子力発電所のこと、安全対策のこと。..... 6-7
- 特集③ つなげるつながる美の滋賀 8-9
- 関西広域連合 10
- 情報かわら版 11-14
- しがのよこがお(滋賀に暮らせば/しが力UP!) 15

【滋賀県の人口と世帯数】平成24年11月1日現在(前月比)

■人口総数/1,417,291人(+745)
(外国籍の方を含み、外国人登録者数は85カ国25,536人
<平成23年12月現在>)
○男性/699,932人(+452)
○女性/717,359人(+293)
■世帯数/549,296世帯(+482)

琵琶湖の水を守る、 「環境こだわり農産物」を 応援してください。



環境こだわり農産物認証マーク

「環境こだわり農産物」とは？

- ★農薬や化学肥料の使用量を通常の半以下に減らして栽培する
- ★琵琶湖や周辺の環境に優しい技術で栽培する
- ★いつ、どんな農薬や化学肥料を使用したか記録する など

「環境こだわり農産物」を
存じますか？
農薬や化学肥料の使用を通
常の50%以下に減らし、琵
琶湖や周辺環境に配慮して
栽培された農産物を県が認
証したものです。
消費者のみなさんに、より
安全で安心な農産物を届け
るとともに、滋賀の自然を
守り、琵琶湖の水を美しく
保つための取組が進められ
ています。
県民のみなさんもぜひ、
応援してください。

滋賀県は環境にやさしい農業の
取組が日本トップクラス
「環境こだわり農産物」の栽培面積
は年々増加し、平成23年度には、県産
米の約37%が「環境こだわり米」と
なっています。このように滋賀県は、
環境に優しい農業の取組が全国トッ
プクラスの県。県民の誇りといえる
のです。



**環境にやさしい
米づくりのベスト3**

第1位	滋賀県 10,381ha
第2位	新潟県 8,061ha
第3位	山形県 7,037ha

平成23年度先進的営農活動支援交付金の対象面積

子どもたちにも安全・安心な「環境こだわり農産物」を使った給食が提供されています。
(多賀小学校にて)▶

学校給食でも使用しています!

おいしく安全な「環境こだわり米」を食べ 地域とのつながりを感じてほしい。

県内12市町の学校給食で「環境こだわり米」が取り入れられており、多賀町でも、平成13年から多賀町産の「環境こだわり米」を使っています。もともと平成元年頃から多賀町産の野菜を使っていたので、お米も地元の安全でおいしいものを食べさせたいという思いから始まりました。「環境こだわり米」は、つやつやしていておいしく、安全性や環境を考えて作られていることを、学習や給食の体験を通して子どもたちに知ってほしいと思います。また、地域と自分たちの生活との結びつきを、食によって身近に感じてもらいたいですね。

「環境こだわり野菜」を使った給食を通して食べものの栄養について学んでいます。



多賀小学校 栄養教諭 **山本 幸代** さん

生産者も頑張ってます!

安全と琵琶湖の水を守るために 手間を惜しみません。



濁水を流さない浅水代かきなど、農作業にも配慮しています。

滋賀県指導農業士会 会長 **永田 勝巳** さん

「環境こだわり米」は、肥料・農薬を半減し、琵琶湖を守ることを目的に県内の多くの生産者が自ら取り組んできました。環境先進県・滋賀は、全国的に見ても取組が一步進んでいます。草刈りや水の管理など手間はかかりますが、風通しの良い田で自然な作り方をするので、安全で粒が大きく味も質も良いお米になります。そして、さらに生産が増えれば、もっと琵琶湖の生態系を守れるので、多くの人に食べていただきたいです。



▲京都府内の量販店で生産者らと一緒に「環境こだわり米」をPRしました。

「環境こだわり米」は、秋から春にかけて、琵琶湖の水を飲み水に利用されている京阪神の方々に、環境こだわり農産物への理解を深めていただくキャンペーンも実施しています。お米だけでなく野菜や果物など、さまざまな種類がある「環境こだわり農産物」。県民のみならず、ぜひ「食べる」ことで、この取組を応援してください。認証マークが目印です。

「食べることで、びわ湖を守る。」
消費者の理解と協力が大切です。



「環境こだわり農業」を子どもから大人までわかりやすく紹介するDVDを作りました。無料で配布できます。また、この内容は「インターネットTVしが」でもご覧になれます。

インターネットTVしが 検索

プレゼント!

5名様

環境こだわり米「秋の詩」(5kg) 3

特集で取り上げた「環境こだわり米」。安全・安心で環境にも人にもやさしいお米です。(提供:近江米振興協会)

詳しい応募方法は、10ページ「ほっとサロン」をご覧ください。



携帯サイトは



みんなで考える 原子力発電所のこと、安全対策のこと。

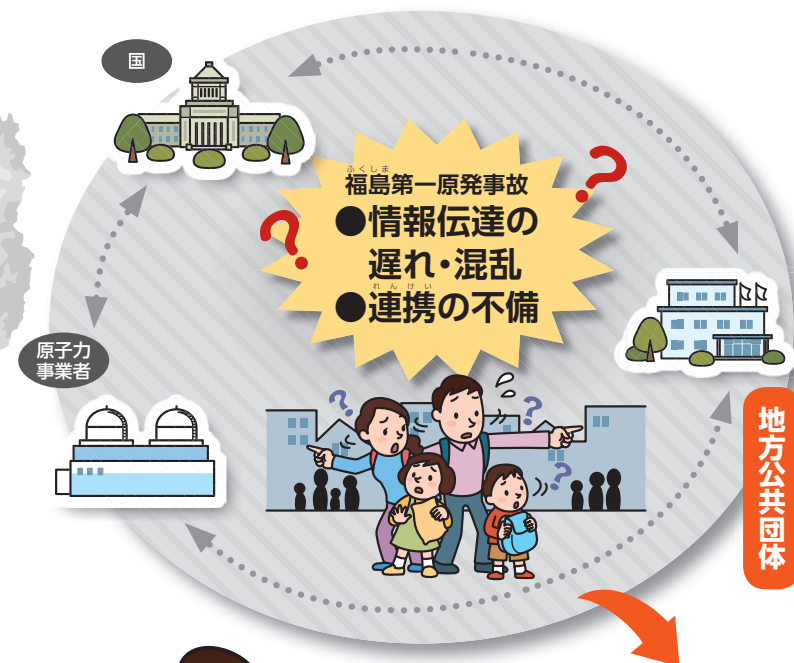
原子力発電所から近距離にある滋賀。不安なく暮らせるよう、原子力発電所に関する情報に関心を持ち、県民みんなで正しく備えましょう。



福島第一原子力発電所の事故では、国や原子力事業者等の連携不足や情報伝達の混乱により必要な情報が伝わらず、事故対応や住民避難に大きな影響を与えたと指摘されています。災害時に的確に対応していくためには、平時から、関係機関が相互に連携協力し、必要な情報を住民まで共有していくことが重要です。

県では現在、原子力事業者と安全協定を締結し、原子力発電所に関する情報共有と意見陳述の仕組みを確保

福島第一原子力発電所事故の反省



福島第一原発事故
●情報伝達の遅れ・混乱
●連携の不備

地方公共団体



住民

●避難の遅れ・混乱
●原子力政策に対する不安・不信

するために取り組んでいます。しかしながら、現状では、任意の紳士協定である安全協定以外には明確な形での連携協力の仕組みが存在せず、制度として不十分だとも考えています。

そこで将来のあるべき姿として、フランスの地域情報委員会制度を参考に、国、原子力事業者と地元が相互に連携協力していくための仕組みを法律で明確に規定すべきであるということを国に提案しているところです。

現在、国を中心に新たな原子力安全対

策の検討が進められており、県においても、地域防災計画(原子力災害対策編)の見直しや、大気中の放射線量を測定するモニタリングポストの設置など必要な防災対策を推進していますが、原子力災害に備えるためには、こうした取組に加え、県民のみなさん一人ひとりが正しい情報に基づき、「正しく備える」ことが大切です。県民のみなさんには、この機会に地域連携による原子力安全体制づくりについて、それぞれの立場で考えていただければと思います。

リスクを考え、いかに情報共有を行うか、シンポジウムで考えました



昨年11月29日(木) 原子力防災シンポジウム
「地域で築く!原子力発電所情報の透明性」
が開催されました

様々な立場の人が平時から情報共有する大切さ

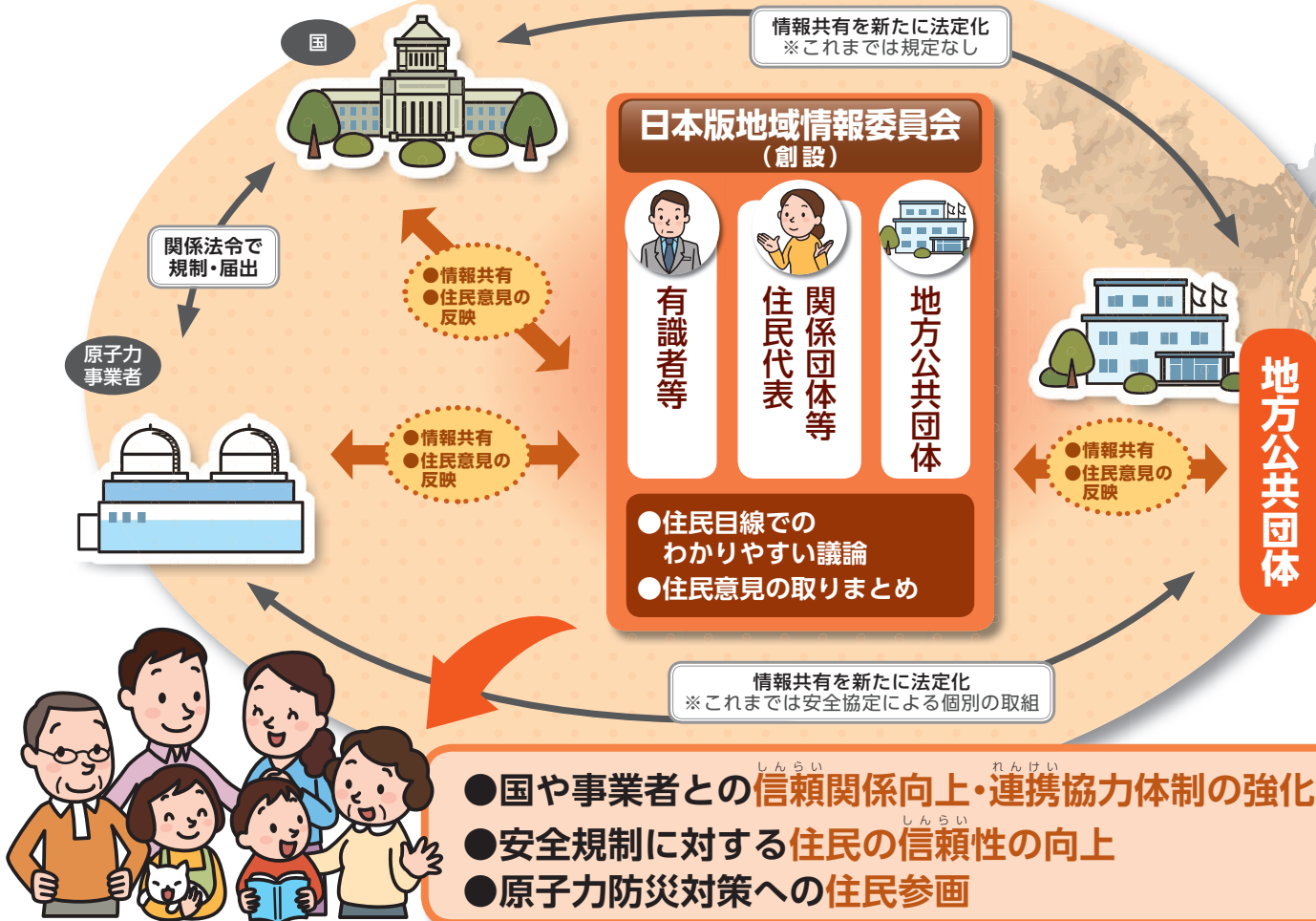
議論には原発の賛否や知識の有無等に関わらず様々な立場の人が参加することが大切です。個人個人が正しい知識を得よう努め、理想と現実の差を見て議論していただきたいですね。そして、そういう議論には時間と手間がかかりますので、平時から議論を深め、立場を超えた信頼関係を築いていくことを目指したいですね。



柏崎刈羽原子力発電所の
透明性を確保する地域の会
会長 新野 良子さん

原子力発電所情報の透明性を確保するためには、住民や事業者など関係者が参加し、日頃から情報の共有や議論を行う必要があります。このほど開催されたシンポジウムでは、フランスや日本での事例紹介の後、原発が立地する新潟県において住民目線で先進的な活動をされている「地域の会」会長の新野良子氏や嘉田知事らがパネルディスカッションに参加。平時から様々な立場で議論することの必要性や、地域連携を進める上での課題などが語られ、集まった県民のみなさんと熱心に議論を行いました。

連携協力体制の法定化を国に提案しています。



つなげるつながる 美の滋賀

今、滋賀では、さまざまな形で滋賀の美を守り育て発信する、
将来に向けた動きが始まっています。
滋賀の美をもっと身近に、そして、誇りに！みなさんもご参加ください。

滋賀をみんなの美術館に

滋賀には、芸術としての美はもちろんのこと、琵琶湖や里山に見られる豊かな自然の風景、風土とのつながりの中で大切に守られてきた仏教・神道美術、福祉の歴史から生まれ育まれてきたアート・ブリュット*など、滋賀ならではの美がたくさんあります。

こうした滋賀の美で人と人がつながり、人と地域がつながる。そして、県民のみなさんが心の安らぎや豊かさを覚えながら元気に暮らしている。県では、そうした姿をめざして「美の滋賀」づくりを進めています。ぜひ、みなさんも「滋賀をみんなの美術館に」をめざしたさまざまな取組にご参加ください。

※「アート・ブリュット」とは、専門的な美術教育を受けていない作り手が、伝統や流行に左右されずに自身の内側から湧き上がる衝動のままに表現した芸術のことです。



みんなで発見 アートマッププロジェクト

コアサポーター活動中！
みなさんの投稿
お待ちしております！



アートマップ
編集委員会 委員長
滋賀県立大学 研究員
上田 洋平さん

滋賀の美の採集と比較は、美の分類学のように面白い！みなさんも身の回りの「美」を発信してください！

地域のコアサポーターが身近な「美」を発見し、サイトに投稿。自然の美、人の営みの美、歴史の美のほか、自分が名付ける美、毎月のテーマに沿った美などを集め、インターネット上で滋賀の美の地図を作ります。また、紙版のアートマップを現在作成中です！

県立近代美術館の鑑賞券をプレゼント

人物写真や風景写真で幅広い人気を持つハービー・山口の作品約150点を展示！



©2012ハービー・山口

【企画展】「ハービー・山口写真展 HIKARICAL SCAPES 雲の上はいつも青空」
会期：平成25年2月2日(土)～3月31日(日)

詳しい応募方法は、10ページ「ほっとサロン」をご覧ください。

9
10組
20名様

滋賀の「美」を発見し、投稿するのはみなさんです！

- パソコンからの投稿には「滋賀咲くブログ」への会員登録が必要となります。
 - メール投稿は「会員にならなくても可能」ですが、マップへの記事のプロット(マップトラックバック*)ができません。
- *マップトラックバックとは、地図上にブログ記事へのリンクアイコンを表示させる機能です。

詳しくはホームページ

美の滋賀くらぶ

検索

みなさんのご意見をお聞かせください

新生美術館が、県民のみなさんに愛され、滋賀に対する愛着と誇りを感じていただける美術館になるように、みなさんの思いやご意見をお聞かせください。

詳しくはホームページ

美の滋賀

検索

「美の滋賀」の拠点をめざして

郷土ゆかりの作家や近代・現代美術の名品に出会える近代美術館。この近代美術館を、「美の滋賀」の入口（新生美術館）として再スタートさせるため、現在、検討を進めています。仏教美術等を多数収蔵・展示してきた琵琶湖文化館の役割を引き継ぎつつ、滋賀の多様な美の魅力を紹介するとともに、大切な資産を守り、次代に引き継ぐ、そして、交流の場としても機能する拠点をめざしています。

次代に伝えるため、文化財を安心して預けられるように

石山寺には仏像、建造物をはじめ、1200年以上の歴史の中で守り継がれてきた文化財が多くあります。また滋賀県にある国宝・重要文化財の数は全国第4位です。それらは本来お寺や神社にあるのが理想ですが、維持・管理が難しく、次代に伝えていくためには、安心して預けられる施設が必要だと思えます。また、それらを展示し、滋賀にこれだけのものがあるということ、多くの方に紹介する場所も必要。そこを拠点として、観光と合わせたしくみ作りを考えれば、もっと文化財に触れる機会が増えると思えます。



「子民家etokoro」(東近江市) サポーター
谷澤 亜純さん

芸術教育をベースに本物に触れ、異年齢で集まれる場を

夫婦揃って美術やクラフトが好きで、美術を通して人と人をつなぐ活動をするようになりました。美術を通して地域で子どもを育む拠点である「子民家etokoro」は、子育て中のお母さんをはじめ老若男女が集う場所です。美術館も、子どもが本物に触れて、違う世代とも関われる芸術教育の場になればいいと思えます。また従来のマナーにのっとった展示のほか、子どもが自由に作品に触れられる展示もあればと思えます。みんなが長期的に関われて、愛情が蓄積されるような場所ができることを期待します。

他県に負けない歴史的な魅力、存在を誰もがわかるものに

大津に生まれ育ち、大学時代は県立近代美術館で催される美術展に出品していました。仏像や建築など他と比べても負けない魅力があるのに、それが点として存在しているのはもったいない。私は仏像や歴史に関心がありますが、どこに何があるかわからないこともあるんです。美術館では例えば仏像マップのように、お寺の大小を問わず誰もがわかりやすいように、紹介してもらえたらうれしいです。また琵琶湖を軸として、瀬戸内国際芸術祭のように、土地の文化をアートでつなぐ試みもあればいいなと思えます。



(株)マガジンハウス 雑誌Hanako編集長
北脇 朝子さん

滋賀県文化財保護
連盟会長
石山寺 座主
鷺尾 遍隆さん

滋賀の文化財を守り、その魅力を発信します。

修理現場の自由見学

国宝日吉大社東本宮本殿・重要文化財金剛輪寺三重塔



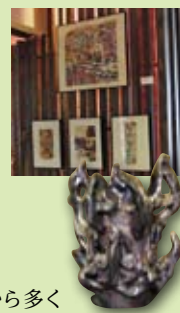
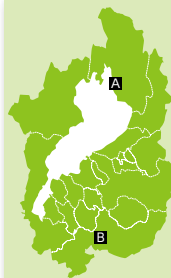
滋賀が誇る文化財建造物等を守り伝えるためには、屋根葺替などの定期的な保存修理が必要です。

普段見ることのできない修理現場に見学用通路を設け、修理と公開に一体的に取り組んでいますので、ぜひ、この機会にご覧ください。

・平成25年2月中旬まで ・1階屋根(檜皮葺)を間近に見学できます。
お問い合わせ 県教育委員会事務局文化財保護課 TEL:077-528-4673

美術旅館

ART BRUT in SHIGA



A 尾上温泉 旅館 紅鮎

長浜市湖北町尾上312
TEL 0749-79-0315

観光客など県内外から多くの人が訪れる旅館等にアール・ブリュット作品を展示する「美術旅館」を推進しています。自然や歴史文化と併せて、旅の魅力のひとつとしてアール・ブリュット作品をお楽しみください。

B 塩野温泉

甲賀市甲南町塩野269
TEL 0748-86-2130

関西広域連合の取組を紹介します

■構成団体（府県・政令市）※H25.1.1現在（設立はH22.12.4）



住民や事業者のみなさんの活動範囲が広がり、滋賀県だけでは解決が難しい課題への対応がますます重要になっています。このため、平成22年12月に、関西の2府5県で「関西広域連合」を設置し、課題の解決に取り組んでいます。

■どのような取組をしているの？

関西広域連合では、7つの課題に取り組んでいます。具体的には、県域を越えた相互応援による大規模災害への対応や、救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）の適正な配置、外国人観光客の誘致や、企業の国際競争力の強化などを推進しています。

広域防災



相互応援による大規模災害への対応の強化などを進めます。

広域観光・文化振興



観光ルートの発信などにより外国人観光客を誘致します。

広域産業振興



企業の国際競争力の強化により、関西経済を活性化します。

広域医療



ドクターヘリの運航により、救急医療体制を充実します。

広域環境保全



地球温暖化対策や、野生鳥獣の保護管理に取り組みます。

資格試験・免許等



調理師、製菓衛生師、准看護師試験等を共同で実施します。

広域職員研修



高い業務遂行能力や幅広い視点を持った職員を養成します。

取組紹介

広域医療：ドクターヘリを運航しています

現在、区域内では4機運航しており、滋賀県は大阪府のドクターヘリを共同利用しています。

関西広域連合では、平成28年度を目途に、滋賀県・京都府南部地域に1機追加することを計画しています。

☆詳しくは [関西広域救急医療連携計画](#)



「ドクターヘリ」は、病院への搬送時間の短縮や治療開始時間を早めることができ、重症患者の救命率向上や、後遺症等の軽減による早期の社会復帰につながります。

- ・救急車は、患者をランデブーポイント（救急車とドクターヘリの合流場所）へ運びます。
 - ・救急医療に精通した医師と看護師が、ドクターヘリ（医療機器や薬剤を装備）で駆けつけ、その場で治療を開始し、病状にあった病院に搬送します。
 - ・病状が変化し、専門的な治療が必要な時は、直ちに病院間の転院搬送も行います。
- ※東日本大震災の際にも全国からドクターヘリが駆けつけるなど、大規模災害時にもその機動力が活かされます。（H24.11 全国で40機運航）

「ランデブーポイント」へのみなさんのご理解とご協力をお願いします。

- ①県内では広場や駐車場、グラウンドなど、約90カ所を指定しています。
- ②現地では消防署員が誘導します。安全のためドクターヘリには絶対に近づかないでください。

問 県庁企画調整課 TEL 077-528-3315 FAX 077-528-4830 e kikaku@pref.shiga.lg.jp



「滋賀プラスワン」

1・2月号へのご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします！

P.58「環境こだわり米「秋の詩」5kg」、P.89「近代美術館鑑賞券」のプレゼントもあります。

1 山中慎介さん
サイン入りグローブ

2名様

2 山中慎介さん
サイン色紙

3名様

2ページの「湖の人タイムス」にご登場いただいた山中慎介さんのサイン入りグッズをプレゼント。

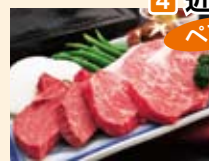
3 モリヤマイチゴ



香りと甘味、酸味がちょうど良いバランスの「とよのか」いちごを、守山市で栽培しています。

5名様

4 近江牛
ペア



近江八幡市のレストラン毛利志満本店で使えるお食事券です。厳選された近江牛料理を落ちついた雰囲気の中で堪能できます。

3組6名様

5 長浜盆梅展
ペア 鑑賞券

10組20名様

1月19日(土)～3月10日(日)に長浜市の慶雲館で開催される新春の風物詩・長浜盆梅展の鑑賞券をプレゼント。(提供:長浜市)

6 滋賀レイクスターズ
ホームゲーム観戦



ペア 指定席チケット

県下初のプロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」。3月24日(日)14時から彦根市民体育センター会場の試合を観戦できます。

10組20名様

7 滋賀県民手帳
2013年版



コンパクトで使いやすい手帳です。日記帳のほか、県や県内市町の各種統計データ、県内の施設などの資料も充実しています。書店でも発売中。(提供:滋賀県統計協会)

10名様

応募方法

切手 520-8577
1・2月号
ほっとサロン係
滋賀県広報課
滋賀プラスワン

- ・1・2月号の感想
- ・希望のプレゼント番号(1つ)
- ・郵便番号・住所
- ・氏名・年齢・電話番号
- ・匿名希望の有無

はがきの場合は左記の内容を記入してください。県ホームページまたは滋賀モバイル県庁（携帯電話用ホームページ、右記二次元バーコード）の「しがネット受付」からも応募できます。

お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきます。

しめきりは
1月24日(木)消印有効



個人情報の取り扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い業者に提供しますのであらかじめご了承ください。11・12月号のプレゼントには1,127通の応募をいただき、3組6名の方に「琵琶湖ホテル ペアランチチケット」、2名の方に「垣谷令佳さんサイン入りバドミントンラケット」、3名の方に「垣谷令佳さんサイン色紙」、8名の方に「つゆしゃぶ ちりり鍋セット」、30名の方に「歯舞昆布」、3名の方に「看取りの写真絵本『恋ちゃん』はじめての看取り」、5名の方に「うーたんフィギュア」が当たりました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

会場に対応してあるもの
車いす対応
車いす対応エレベーター
W.C.
車いす対応トイレ
オストメイト対応トイレ
おむつ替えシート
託児
授乳室
要約筆記
手話通訳
P
駐車場

情報かわら版

マザーレイク滋賀応援寄付受付中!
琵琶湖の自然や歴史・文化的遺産を次世代に引き継ぎ活かしていくために、滋賀ファンのみなさまからの応援(寄付)をお待ちしています。
県庁企画調整課 TEL 077-528-3313 FAX 077-528-4830
HP <http://www.pref.shiga.jp/ouen/>

小・中学生、障害のある方、県内在住の65歳以上の方は、安土城考古博物館、琵琶湖博物館(常設展のみ)、近代美術館(常設展のみ)、陶芸の森、醒井養鱒場の入場は無料です。
平成23年4月1日から、障害のある方は、近代美術館、琵琶湖博物館の企画展示についても入場が無料になりました。

お知らせ

保育人材バンク 出張登録・相談会の開催

保育人材バンクでは登録者を対象に、県内の保育施設で働きたい方へお仕事を紹介しています。

- 日時/会場:
 - ・1月29日(火) 13時～16時
草津市立市民交流プラザ
(草津市野路 1-15-5 フェリエ南草津)
 - ・1月31日(木) 13時～16時
堅田市民センター(大津市本堅田 3-8-1)
 - ・毎月第4水曜日 10時～16時
滋賀マザーズジョブステーション
(近江八幡市鷹飼町 80-4)
 - 対象: 保育士・保健師・看護師・栄養士・調理師のいずれかの免許をお持ちの方
 - 申込不要
- 問 (社)滋賀県保育協議会 保育人材バンク
(保育人材無料職業紹介所)
TEL 077-516-9090
E otoiwase@shiga-hoikukyo.jp

あん摩マッサージ指圧業等は国の免許が必要です

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう、柔道整復業の施術については、国から免許を受けた方のみが行うことができます。無資格者による施術を受けることは、健康を害するおそれがありますので、施術を受ける前に、施術者の方が免許を所持しているかを確認しましょう。

問 県庁医務薬務課
TEL 077-528-3632 FAX 077-528-4859

ノロウイルス食中毒にご注意を

毎年冬季を中心に、ノロウイルスによる食中毒が多発します。

- 原因食品: ノロウイルスを蓄積している可能性のある食品(カキなどの二枚貝)・ノロウイルスに感染した人を介して汚染された食品
- 食中毒の症状: 潜伏期間は1～2日間。主な症状は、吐き気、おう吐、下痢、腹痛、発熱など風邪に似た症状
- 予防のポイント:
 - ・食品は十分に加熱(85℃で1分以上)する。
 - ・帰宅時、トイレに行った後、調理や食事の前などは、石けんを使いしっかりと手を洗う。
 - ・嘔吐物や糞便を処理する時は、必ず使い捨ての手袋とマスクを着用する。
 - ・下痢、おう吐などがある時は、調理作業を控える。
- 注意点: 症状がおさまっても1週間ほど(長い時は1ヶ月程度)糞便中にノロウイルスが排出されます。また、感染し

県政にご参加ください!

みんなで考える 明日の滋賀

河川管理パートナーの募集

月2回の河川管理パトロールと、河川を正しく安全に利用するための普及啓発活動を実施していただける方を滋賀県河川管理パートナーとして公募します。

- 応募資格: 巡視担当区域の大津土木事務所・南部土木事務所管内に居住、勤務または通学している方で、満18歳以上の方(平成25年4月1日現在)。
 - 定員: 大津2人、南部2人(ただし、公募エリアに指定あり。詳細は流域政策局のホームページ参照)
 - 申込方法: 郵送/FAX/Eメール
 - 申込先: 大津土木事務所および南部土木事務所
 - しめきり: 2月7日(木)(消印有効)
- 問 県庁流域政策局
TEL 077-528-4156 FAX 077-528-4904
HP <http://www.pref.shiga.jp/h/kako/>

ても無症状の場合があり、糞便中にノロウイルスが排出されることがあります。

問 県庁生活衛生課
TEL 077-528-3643 FAX 077-528-4861

調理師・製菓衛生師・准看護師の手續きが変わります

平成25年4月から、調理師・製菓衛生師・准看護師の資格試験・免許等業務は「関西広域連合」が実施します。平成25年4月1日以降、受験願書や免許申請書(新規・書換、再交付等)の提出先は関西広域連合本部事務局になります。

問 関西広域連合本部事務局企画課
TEL 06-4803-5669 FAX 06-6445-8540
HP <http://www.kouiki-kansai.jp/>

個人県民税の寄附金控除について

滋賀県では、個人県民税の寄附金控除について、所得税の寄附金控除の適用対象となる寄附金(※)のうち、県内に事務所または事業所を有する法人等に対するものを、平成25年度分(平成24年1月1日以後の寄附)から、控除の対象に追加することとしました。ただし、県外に主たる事務所を有する法人等については、知事が指定したものに限りです。

今回控除対象に追加した寄附金は、公益社団法人、公益財団法人、一定の学校法人、社会福祉法人、認定NPO法人などに対する寄附金のうち、上記の要件を満たすものです。詳しくは、滋賀県税政課のホームページを

平成25年度 県政モニターの募集

県では、県民の皆さんに情報をお届けし、県政への理解を深めていただきながら、皆さんからのご意見やご提案をお聴きする、県政モニター制度を設けています。

- 応募資格: 県内在住の満18歳以上の方(平成25年4月1日現在)で、県政に関心を持ちモニター活動を遂行でき、インターネットを利用してサイトの閲覧、メールおよびアンケートへの回答ができる方(携帯電話端末を除く)
 - ※ただし、国または地方公共団体の議員や常勤の公務員、行政相談員、国や地方公共団体の行政モニターを予定されている方は除く
 - 定員: 400人(応募多数の場合抽選)
 - 申込方法: しがネット受付サービス(<https://s-kantan.com/pref-shiga-u/>)
 - しめきり: 2月15日(金)午後5時
- 問 県庁広報課
TEL 077-528-3046 FAX 077-528-4804



ご覧ください。(※)国に対する寄附金および政党等に対する政治活動に関する寄附金を除きます。

問 県庁税政課
TEL 077-528-3213 FAX 077-528-4819
HP <http://www.pref.shiga.jp/b/zeimu/>

消費税率の引上げについて

国・地方を通じた社会保障の充実・安定化のための安定財源を確保するため、消費税率が段階的に引き上げられます。現行 5%(消費税4% 地方消費税1%)
平成26年4月～ 8%(消費税6.3% 地方消費税1.7%)
平成27年10月～ 10%(消費税7.8% 地方消費税2.2%)

問 県庁税政課
TEL 077-528-3213 FAX 077-528-4819

パスポートセンター米原出張窓口 1・2月のお休みのお知らせ

1月15日(火)、2月12日(火)の文化産業交流会館の休館日は、米原出張窓口の業務を休みます。申請にはこれらの日以外の火、水、木曜日にお越しください。

なお、大津の窓口(ピアザ淡海1階)は、土曜日・日曜日・祝日を除き申請受付業務を行っています。
問 滋賀県パスポートセンター
TEL 077-527-3323 FAX 077-527-3329



県のイメージキャラクター「うおーたん」が、県政情報や県の魅力などを「つぶやき」ます。

●アカウント名:watan_shiga (http://twitter.com/watan_shiga)



県政の話題をテレビでわかりやすく紹介します。
放送日時:毎週土曜日21:00~21:20(再放送)毎週日曜日8:30~8:50(休止日あり)

催し・講座

2013「北方領土の日」県民のつどい

- 日時:2月8日(金)13時15分~16時
- 会場:びわ湖ホール(大津市打出浜15-1)
- 内容:講演会、北方領土視察報告のほか北海道の海の幸が当たるお楽しみ抽選会などもあります。お気軽にご参加ください。

●申込不要

問 県庁広報課

TEL 077-528-3041 FAX 077-528-4803



ピアトーク

視覚障害者が集まって、ともに悩みや不安を語り合い、聞きあいながら相互にサポートしあう場です。視覚に障害を生じたことでお悩みの方はぜひご参加ください。



- 日時:2月26日(火) 10時30分~14時45分
- 対象:視覚に障害のある方 ●定員なし
- 参加費無料 ●申込方法:電話
- しめきり:2月21日(木)

問 視覚障害者センター

TEL 0749-22-7901 FAX 0749-22-7890



琵琶 chu♥-びわ湖の中心であなたに会いを-

異性と出会う機会を求める若者に会いの場を提供します。



- 日時:2月24日(日) 15時~18時(受付14時~)
- 会場:『ピアンカ』船上(貸切)(受付は大津港ターミナル)
- 対象:結婚を希望する20歳から概ね35歳までの方で滋賀県内在住または在勤の未婚男女※学生は不可
- 定員:男女各100人(合計200人)(応募多数の場合抽選)
- 申込方法:ホームページ(http://www.shiga-seinen.com/biwa-chu/)専用フォームからお申し込みください。

- 募集期間:1月12日(土)から2月10日(日)まで
- 参加費:6,000円

※当日、以下の書類等をご提出・提示ください。

- ・後日事務局から郵送される書類(誓約書)に署名したもの
- ・身分証明書(免許証、保険証、パスポートなど)

問 滋賀県青年団体連合会 TEL 077-531-2506

e info@biwa-chu.shiga-seinen.com



滋賀県庁就職セミナー

環境や福祉などの部局ごとにブースを設け、職員が業務概要を説明します。具体的な仕事内容ややりがいなど、参加者の質問に直接お答えします。



- 日時:3月1日(金) 第1部 9時~11時30分 第2部 13時30分~16時
- 会場:滋賀県庁新館7階大会議室
- 対象:滋賀県職員採用上級試験、初級試験などの受験を考えている方
- 定員:1部・2部それぞれ120名(先着順)
- 申込方法:県庁就職セミナーのホームページ(http://www.pref.shiga.jp/l/jinji-i/seminar/24seminar.html)から、「しがネット受付サービス」で申し込んでください。
- 受付期間:2月1日(金)午前9時~2月18日(月)正午まで

問 人事委員会事務局

TEL 077-528-4454 FAX 077-528-4970

福祉用具展示相談会 in ひこね

車椅子やベッド、ポータブルトイレなどの福祉用具を見て、触れて、試すことができます。またリハビリ専門職や各機器メーカー担当者に相談を気軽に行うことができます。



- 日時:3月16日(土)10時~16時
- 会場:ピバシティ彦根(彦根市竹ヶ鼻町)
- 問 滋賀県社会福祉協議会福祉用具センター TEL 077-567-3907 FAX 077-567-3967
- 県立リハビリテーションセンター TEL 077-582-8157 FAX 077-582-5726



消費者力パワーアップ講座

- 日時:講義/1月20日(日)、2月3日(日)、2月10日(日)各10時~12時、13時~15時 講演会/3月3日(日) 13時30分~15時30分
- 会場:ピアザ淡海
- 内容:スマートフォン、食の安全、保険など消費生活に関する講座です。
- 申込方法:ホームページをご覧ください。か、下記までお問い合わせください。
- 参加費無料
- 定員:講義/各テーマ50人(先着順) 講演会/200人(先着順)



問 県庁県民活動生活課

TEL 077-528-3412 FAX 077-528-4840

HP http://www.pref.shiga.jp/c/kensei/

試験

毒物劇物取扱者試験

- 日時:2月23日(土) 13時30分~15時30分
- 会場:立命館大学びわこ・くさつキャンパス(草津市野路東1-1-1)
- 対象:どなたでも受験できますが、合格しても毒物及び劇物取締法第8条第2項の規定により、年齢が18歳未満の方や麻薬等の中毒者などは同法第7条に規定する毒物劇物取扱責任者になることができません。
- 申込方法:封筒/持参(願書を郵送する場合は、簡易書留で送付してください。)
- 願書受付期間:1月7日(月)~1月16日(水)(土日祝日を除く9時~17時)
- 願書配布場所:健康福祉部医務薬務課薬務室、各保健所、大津市保健所保健総務課または県ホームページからダウンロード
- 受験料:11,000円



問 県庁医務薬務課

TEL 077-528-3634 FAX 077-528-4863

HP http://www.pref.shiga.jp/e/imuyakumu/

募集

第4回県営住宅入居者募集

- 募集住宅:募集案内・空家リストは申込開始日の1週間前から各土木事務所、市町役場などで配布
- 申込期間:1月16日(水)~25日(金) ※申込み資格あり
- 公開抽選:2月中旬
- 入居時期:3月中旬以降
- 問 滋賀県営住宅管理センター(大津市京町四丁目3-33 滋賀プレビル4階) TEL 077-510-1500

湖国寮 入寮生の募集

湖国寮は東京都武蔵野市にある、滋賀県出身者および滋賀県にゆかりのある学生(留学生含む)、その他寄宿先に困窮されている方のために低廉な費用で入寮できる学生寮です。平成25年度の入寮生を募集しますので、東京近郊の大学等に進学を予定される方は、下記までお問い合わせください。











- 申込方法:電話/FAX/ホームページ
- 申込随時可能 ●定員:約60人

問 公益財団法人 湖国協会

(社団法人 東京滋賀県人会内)

TEL 03-3661-1180 FAX 03-3661-5058

HP http://www.kokokuryo.com

-  車いす対応
-  車いす対応エレベーター
-  車いす対応トイレ
-  オストメイト対応トイレ
-  おむつ替えシート
-  託児
-  授乳室
-  要約筆記
-  手話通訳
-  駐車場

情報かわら版

メールマガジン「メルマガしがMotherLake」にご登録ください！
 滋賀のできごとやイベント情報などをメールマガジンでお届けしています(月2回、購読無料)。旬の情報を写真や動画でお楽しみいただけるほか、読者プレゼントもご用意しています。ぜひご登録ください！ 県ホームページにてメルマガしが 検索



催し・講座

琵琶湖博物館からのお知らせ

① 連携講座 琵琶湖 自然と文化

『琵琶湖 自然と文化』をメインテーマとして各方面で活躍されている講師の方々や博物館学芸員が共通テーマによる講演をします。

●日時：1月19日(土) 13時20分～16時(13時～開場)

●講演テーマ：

- 第3回 琵琶湖湖底の謎を探る
 - ・大沼芳幸 安土城考古博物館 副館長 「琵琶湖に沈んだ暮らしと事件」
 - ・井内美郎 早稲田大学人間科学学術院 教授 「琵琶湖に残る環境変化の記録」

●定員：200人(先着順) ●参加費無料

●申込方法：電話／FAX／Eメール (renkei@lbm.go.jp) (希望講座名・氏名・電話番号を明記)

② 新琵琶湖学セミナー

「ミクロの世界、マクロの世界から学ぶ湖と人間の関わり」

湖と人間の世界を実生活と異なった空間的スケールで探究し、琵琶湖とそれを取り巻く現象と人間の関わりを紹介します。

●日時：第1回 1月26日(土) 13時30分～16時

※全5回開催(第2回 2月2日(土)、第3回 2月9日(土)、第4回 2月16日(土)、第5回 2月23日(土))

●講演テーマ：

- 第1回 にぎわう水田の生き物
 - ・マーク・ジョセフ・グライガー (琵琶湖博物館 上席総括学芸員) 「滋賀県の水田に生息する中・小型甲殻類」
 - ・亀甲武志 (滋賀県水産試験場 主査) 「ホンモロコと人との関わり及び水田でのホンモロコの増殖」

●対象：高校生以上(琵琶湖の自然と生き物、歴史、湖と人の関わりなどについて関心を持つ方どなたでも)

●定員：各回 70人(先着順)

●参加費無料

●申込方法：往復はがき／電話／FAX／Eメール (souzou@lbm.go.jp) (希望講演日、氏名、電話番号を明記)

③ 博物館でスゴロクをしよう

スゴロクをしながら展示室を探索し、普段とは違う博物館の楽しみかたを紹介します。

●日時：1月12日(土)、26日(土) 13時30分～15時

●定員：各30人

●申込方法：当日、実習室2にて受付 (13時～13時30分)

●参加費無料 (ただし、常設展示観覧券が必要)

●備考：小学4年生以下は保護者同伴

④ わらにふれてみよう!

わらを使ったいろいろな体験や作品づくりを行います。

●日時：2月9日(土) 13時30分～15時

●定員：30人

●申込方法：当日、生活実験工房にて受付 (13時～13時30分)

●参加費無料

●備考：小学4年生以下は保護者同伴

問 琵琶湖博物館(草津市下物町1091)

TEL 077-568-4811 FAX 077-568-4850



びわ湖ホールからのお知らせ

① びわ湖ホール 声楽アンサンブル 第51回定期公演

バロックオペラの最高傑作、モンテヴェルディの歌劇『ポッペアの戴冠』を演奏会形式でお届けします。

●日時：2月2日(土)14時～

●会場：びわ湖ホール 小ホール

●料金：一般 3,000円、青少年(25歳未満) 1,500円

※6歳未満のお子様はご入場いただけません。(有料託児サービスあり、1月26日(土)までに要予約)

② 青島広志がお話して 弾くオペラの見方 パート2「椿姫」

びわ湖ホールでの本公演を前に、様々な角度から作品の見どころ・聴きどころをお伝えします。

出演者：青島広志(ピアノ・お話)、江口二美(ソプラノ)、小野勉(テノール) 実演曲：乾杯の歌(アルフレード)、それはあの人だったのか～花から花へ(ヴィオレッタ)、パリを離れて(ヴィオレッタ、アルフレード)ほか

●日時：2月10日(日) 13時30分～

●会場：びわ湖ホール 中ホール

●料金：1,500円

※6歳未満のお子様はご入場いただけません。(有料託児サービスあり、2月3日(日)までに要予約)

●託児料金：1,000円/人

●チケット発売、託児予約：

TEL 077-523-7136

チケットセンター10時～19時 (休館：火曜日)

問 公益財団法人びわ湖ホール (大津市打出浜15-1)



第4回滋賀県がん医療フォーラム

「滋賀県のがん医療の向上をめざして」をテーマとした講演、パネルディスカッションを行います。

●日時：2月10日(日) 13時30分～16時30分

●会場：ピアザ淡海 ピアザホール (大津市におの浜1-1-20)

●定員：400人(先着順)

●申込方法：電話／FAX ●参加費無料

問 成人病センター経営企画室

TEL 077-582-8065 FAX 077-582-5931



第2回 福祉の職場 総合就職フェア

福祉の職場で働きたいと考えている方は、滋賀県内の福祉の職場の求人情報を、一度に集める機会です!

●日時：2月4日(月)11時30分～16時 (受付は11時から)

●会場：大津プリンスホテル (大津市におの浜4-7-7)

●内容：

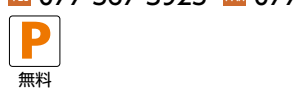
- (1) 福祉の職場就職セミナー 11時30分～13時
- (2) 福祉の職場説明会 13時～16時

●定員なし ●参加費無料 ●申込不要

問 滋賀県社会福祉協議会

福祉人材・研修センター

TEL 077-567-3925 FAX 077-567-3928



統計グラフコンクール優秀作品展

第62回滋賀県統計グラフコンクールの作品のうち、各部の特選、入選に選ばれた27点の作品を展示します。

●日時：2月6日(水)10時～24日(日)18時

●会場：甲賀市水口図書館玄関ホール

問 県庁統計課

TEL 077-528-3393 FAX 077-528-4835





催し・講座

リスタートナースサポート研修

結婚、子育てなどのため、しばらく看護現場を離れてい



た方で、訪問看護ステーションへの再就職をめざす方に最適の職場復帰専門研修です。講義研修終了後は、施設実習(10日間)も行います。

●**研修実施日**: 1月8日(火)、11日(金)、17日(木)、18日(金)、22日(火)、25日(金)、28日(月)、29日(火)、30日(水)、31日(木)
 9時30分～12時30分

●**会場**: 滋賀県看護研修センター
 (草津市大路二丁目11-51)

●**対象**: 現在就業していない看護職の有資格者で、訪問看護ステーションや福祉施設等への再就業を考えておられる方。

●**定員**: 20人程度 ●**参加費無料**

●**申込方法**: 電話/FAXにて滋賀県ナースセンター (TEL 077-564-9494 FAX 077-562-8998) まで

●**しめきり**: 1月7日(月)

※参加の際は、公共交通機関利用のこと。

問 県庁医務薬務課

TEL 077-528-3633 FAX 077-528-4859



無料

第2期平和学習講座

滋賀県平和祈念館では、第2期平和学習講座として、滋賀県戦争遺跡研究会との共催により、「滋賀県の戦争遺跡」についての4回連続講座(平成25年1月から4月までの毎月第2土曜日)を開催します。

●**日時/内容**:

1月12日(土)

「戦争遺跡って何だろう?」

講師: 滋賀県戦争遺跡研究会 中井 均さん

2月9日(土)

「滋賀県の戦争記念碑(仮題)」

講師: 滋賀県戦争遺跡研究会 辻川 哲郎さん

13時30分～15時30分

●**申込方法**: 封筒/はがき/FAX/Eメール/持参

●**定員なし** ●**参加費無料**

問 滋賀県平和祈念館

(東近江市下中野町431番地)

TEL 0749-46-0300 FAX 0749-46-0350

e heiwa@pref.shiga.lg.jp



無料



貸出



生涯学習

淡海子育て応援カードキャンペーン

淡海子育て応援カードは、県が子育て家庭に無料で発行しており、店舗で提示すると割引などのお得なサービスを受けることができるカードです。

カード発行開始5周年を記念し、以下のとおりキャンペーンを実施しています。

期間: 1月31日まで

●**対象**: 18歳未満のお子さまのいる家庭、妊娠中の方がいる家庭

プレゼントが当たる!

●**プレゼント応募方法**: しがネット受付サービス/封筒

キャンペーン期間中に二次元バーコード(しがネット受付サービス)からご応募ください!抽選でプレゼントが当たります!プレゼントは協賛企業からの提供品です。郵送での申込みは応募用紙が必要となります。県のHPからダウンロードできるほか、県内の各市町・各子育て支援センターにお送りしています。

※プレゼントの応募と同時に淡海子育て応援カードにもご登録いただくことになります。

既にカードをお持ちの方も抽選に応募できます。

※当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。



子育て家庭向けイベント開催!

参加は無料。ぜひお越しください。

●**日時/会場**: 1月13日(日)11時～14時頃 イオンモール草津セントラルコート
 1月23日(水)11時～14時頃 イオン長浜店

●**内容**: お菓子・風船つかみどりコーナー、遊びのコーナー、プレゼント応募受付等
 ※イオンモール草津ではびわ湖放送による

「すくすくすんぶん」公開収録も行います。

問 県庁子ども・青少年局 TEL 077-528-3552 FAX 077-528-4854



第6回淡海の川づくりフォーラム

川や水辺にまつわる活動を行っている団体に、活動内容を発表していただき、「川や水辺と共生する暮らし」、「川や水辺と私たちのいい関係」について、参加者と共に探ります。

●**日時**: 1月14日(月・祝)

9時30分～16時30分

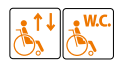
●**会場**: コラボしが21(大津市打出浜2-1)

●**定員なし** ●**申込不要**

問 第6回淡海の川づくりフォーラム実行委員会事務局(県庁流域治水政策室内)

TEL 077-528-4291 FAX 077-528-4904

e forum@shiga-rivers.com



看護就職フェア in しが

県内の病院、訪問看護ステーション、福祉施設等が設けるブースで個別に就職面接が受けられます。各ブースは自由にまわれます。また、時間中の会場への出入りは自由です。

●**日時**: 1月23日(水)13時30分～16時

●**会場**: クサツエストピアホテル

(草津市西大路町4-32)

●**対象**: 保健師・助産師・看護師・准看護師で就職を希望する方、平成24年度卒業見込で就職が未定の看護学生

●**定員なし** ●**申込不要** ●**参加費無料**

問 滋賀県ナースセンター

TEL 077-564-9494



無料

無料

びわ湖一斉水鳥観察会

日本有数の水鳥越冬地である琵琶湖で水鳥の美しさを感じてください。観察用テキストや機材を用いて指導員が観察をサポートします。

●**日時/会場**:

2月2日(土)

膳所城跡公園 問 大津市役所

TEL 077-528-2784 FAX 077-525-7052

西の湖 問 近江八幡市役所

TEL 0748-36-5509 FAX 0748-36-5882

伊庭内湖 問 東近江市役所

TEL 0748-24-5633 FAX 0748-24-5692

2月3日(日)

烏丸半島 問 草津市役所

TEL 077-561-2342 FAX 077-561-2479

犬上川河口 問 彦根市役所

TEL 0749-30-6116 FAX 0749-27-0395

湖北野鳥センター 問 湖北野鳥センター

TEL 0749-79-1289 FAX 0749-79-8022

マキノサニービーチ・新旭水鳥観察センター

問 高島市役所

TEL 0740-25-8123 FAX 0740-25-8145

●**定員なし** ●**申込不要** ●**参加費無料**

●**備考**: 詳細な集合場所、時間等は上記にお問い合わせいただき、各自で最寄りの会場までお越しください。必要な場合は筆記用具、双眼鏡、図鑑、防寒服などをご用意ください。

暖かい服装でお越しください。

小学生以下は保護者が同伴してください。

問 県庁自然環境保全課

TEL 077-528-3480 FAX 077-528-4846

会場に対応しているもの



車いす対応



車いす対応
スタッフ



車いす対応
トイレ



車いす対応
トイレ



オストメイト
対応トイレ



おむつ替え
シート



託児



授乳室



要約筆記



手話通訳



駐車場



滋賀歴
2年

非営利環境団体「えこら」(栗東市)
藤田アニコーさん

ハンガリー出身。空手がきっかけで2004年に来日。大阪大学で学んだ後、滋賀県に移住。近畿環境保全株式会社で働く傍ら2010年「循環型社会創造研究所えこら」を仲間とともに発足し環境活動を行う。

みんなが琵琶湖を大切に 環境活動にも熱心

最初の留学で関西のフレンドリーな雰囲気が好きになり、二度目の留学も関西へ。大学院を修了後、環境活動を始めたかと思いい、私のやりたい活動を行っている滋賀の会社に就職し、結婚して夫と滋賀にきました。

湖を大事にしている人が多く、環境活動をするうえで、一人ひとりが熱心だからこそ、人がつながっていくのです。そして、滋賀の人はとてもオープン。相手を信用して受け入れてくれると感じます。また、浜大津、金勝、鮎貝など、素敵な場所やものもたくさんあります。環境保全について知り考えてもらおう活動を続けながら、そんな大好きな滋賀で、これからもずっと暮らしていきたいと考えています。

移って
愛して

滋賀に暮らせば

滋賀に魅かれ、縁あって滋賀に移り住んだ人々が、内から外から感じた、滋賀の魅力を語ります。

一番の魅力は人の優しさ 滋賀の良さを伝え、恩返しを

16歳の時に交換留学で日本に来て、1年間野洲市で暮らしました。ホストファミリーがとても優しく、いろいろな所にも連れて行ってもらい、いい思い出がたくさんできました。

現在、立命館大学で翻訳や留学生サポートの仕事をする傍ら、コンサルタントとして妻とともに「トランゼンズ」という翻訳サービスを立ち上げ、滋賀の魅力を伝えたり、外国人が住みやすくなるよう支えたりする活動を始めました。留学中から自分が滋賀の方々にしてもらったことを、活動を通じて少しでもお返ししていきたいと思っています。

タイや青森でも過ごしましたが、滋賀はとても住みやすいところで、滋賀に住んだからこそ、私は日本を好きになったんです。帰国後も日本で暮らしたいとずっと思っていて、2011年に家族と共に滋賀に戻ってきました。空気がきれいで自然が豊か、子育てにも良い環境ですし、



滋賀歴
1年

立命館大学留学生課職員(大津市)
先崎トラビスさん

米マサチューセッツ州出身。1999年、ロータリー少年交換留学制度により1年間野洲市で生活。世界各地で暮らした後、2011年に再び滋賀へ。翻訳学生のサポートを行う。

滋賀のお雑煮傾向



すまし派？ みそ派？ 滋賀のお雑煮

お正月といえば、お雑煮です。滋賀は日本の東西の境目に位置することもあるため、お雑煮も多彩！京都に近い湖南・湖西は白みそ仕立て、湖北は東日本風のすまし雑煮が多く見られます。丸餅と角餅の境目も滋賀県と岐阜県の県境の周辺。そのため、丸餅の雑煮が中心の滋賀県ですが、岐阜に近い地域では、角餅のお雑煮も多いそうです。滋賀の雑煮といえば「コレ！」というものがない反面、多彩なお雑煮事情こそが滋賀の特徴ともいえそうです。





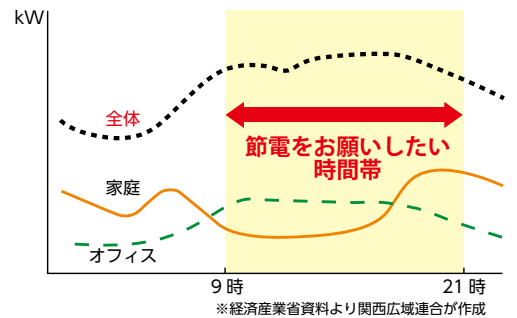
みんなで冬の節電アクション!

この冬、関西電力管内では節電の着実な実施が必要です。産業活動や病院等での支障の生じない範囲や、高齢者・乳幼児等がおられる家庭での負担のない範囲で、節電にご協力をお願いします。

節電期間 実施中 ~3月29日(金)までの平日
※年末年始(1月4日(金)まで)を除く

時間帯 9時~21時 **節電の目安** 6% (平成22年度比)

冬の平日の電気の使われ方(イメージ)



効果を高める取り組み 例えばこんなこと…

家庭で



- 重ね着などをして、室温20℃
- 不要な照明はこまめに消灯
- 冷蔵庫の設定を「弱」に切り替え

事務所などで



- 重ね着などをして、室温19℃
- 窓側消灯や照明の間引き
- OA機器等の省エネモードの設定

滋賀プラスワンは左記施設に配置しています。県内の市町役場、図書館、県立施設(びわ湖ホール、琵琶湖博物館等)などの公共施設、郵便局、銀行、歯科医院、美容院、理容店、大学、JR琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、コンビニエンスストアなど

県政広報誌
「滋賀プラスワン」
 平成25年(2013年)1・2月号



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、大豆油インキを
 含まれた植物油インキを使用しています。

平成25年1月3日発行 滋賀県広報課 〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
 TEL 077(528)3041 FAX 077(528)4803
 Eメール koho@pref.shiga.lg.jp 県ホームページ <http://www.pref.shiga.jp/>
 ●この冊子の経費(企画編集、印刷、折込、職員の人件費)は、1部当たり26円です。
 印刷経費の一部は、本紙に掲載している企業等の広告でまかっています。



今月の表紙

雪の山里と浜縮緬の街 (高島の山里・長浜の街)

高島のメタセコイア並木や茅葺屋根が雪景色に美しく映えます。そして長浜の華やかな盆梅と名産の浜縮緬が、冬の街に彩りを添えます。ふたつの違った魅力を感じに出かけてみませんか。
 表紙イラスト：山本里士